

第3学年 授業改善推進プラン

	児童の実態から見える 指導方法の課題（重点項目）	具体的な授業改善策	○成果と▲課題
国 語	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の意見や考えを明確にし、相手に分かりやすく伝えられるようにする。 ○相手が伝えたいことが何かを意識して話を聞けるようにする。 ○段落相互の関係を理解させ、段落を意識して文章を書けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチメモを準備し、話の中心をはっきりさせたり、理由を明確にさせたりして、発表するようにする。また、自分でめあてを立てて発表の練習をさせるようにする。 ・話した内容の大事なところをメモに書かせるなど、大事なことを落とさずに聞く習慣をつけさせる。 ・構成メモを用意し、はじめ・なか・おわりを意識できるようにする。また、推敲をさせることで、段落相互の関係を理解し、段落を書き分けられるようにする。 	
社 会	<ul style="list-style-type: none"> ○地図や表、資料から必要な情報を読み取る力を付けていく。 ○身近な地域や住んでいる町を調べ、より地域社会に目を向けさせるようにする。 ○具体的資料を活用して、調べたことを工夫して表現する力を付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な種類の資料や地図を活用し、課題に対して必要な情報を取捨選択して整理させ、課題を解決できるようにする。 ・地域の様子や人々の生活を調べ、白地図にまとめたり、社会科見学を通して地域を理解したりして、地域に愛着をもたせるようにする。 ・課題に対して具体的な資料をもとに、工夫した表現方法を提示して、相手に分かるようにまとめさせていく。 	
算 数	<ul style="list-style-type: none"> ○見通しをもち、筋道を立てて考察する能力を付けていく。 ○要素に着目して問題を捉え、計算の意味や仕方を説明できるようにする。 ○集団解決の学習を通して、理解を深められるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既習内容を確認したり、具体物を用いた活動を取り入れたりすることで、考えの見通しをもてるようにする。 ・児童が問題を構成する要素を捉え、言葉や式・図などを用いて、問題を整理する。また、自分の考えを発表したり、友達の考えを聞いてよさに気付いたりできるようにする。 ・ホワイトボード等を用いて考えを発表させ、複数の考えの比較・検討を行ったり、友達の考えをノートに書いたりする。 	
理 科	<ul style="list-style-type: none"> ○生き物の様子や成長を理解するために体験的な活動を多く取り入れていく。 ○物の性質についての見方を知り、実験を通して課題を解決していく力を付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な植物を観察する活動を通して、生物の特徴をとらえさせ、環境とのつながりがあることを理解させる。 ・光や磁石、電気などの性質について現象を比べる実験活動を通して、自ら興味、関心をもって課題を追究できるようにする。 	

<p>体 育</p>	<p>○それぞれの運動領域で、基本的な動きや技能を身に付ける必要がある。 ○児童同士が運動を見合いながら関わり合う場を増やし、互いのよさを認め合えるようにする。 ○学習カードを活用し、自己の能力を伸ばせるようにする。</p>	<p>・準備運動の際に、主運動につながる動きを取り入れたり、基本的な動きが身に付く場の設定や補助具の活用をしたりする。 ・児童同士の関わり合いを増やし、互いのよさを認め合う場を設定することで、自分のよさや相手のよさを取り入れていくようにする。 ・自己の能力に適した課題をもち、個人カードやグループカードを活用しながら、運動能力を高めるようにする。</p>	
<p>総 合</p>	<p>○自ら課題を見つけて、問題を解決する力を付ける。 ○自分の生活と地域との関わりについて理解し、自己の生活に生かす。</p>	<p>・自分の興味関心から課題を設定させ、学習の見通しをもって計画的に取り組ませる。 ・地域の行事を調べたり、高齢者と交流したりして、地域の様々なことを知り、自分の生活に生かすようにする。</p>	
<p>道 徳</p>	<p>○自分の生き方についての考えを見つめ直し、児童自ら道徳性を育めるようにする。 ○物事を多面的、多角的に考えさせるようにする。 ○児童相互の考えを深めるために、話し合い活動を行う。</p>	<p>・道徳的価値観の形成を図る観点から、書く活動や話し合う活動など、自己の心情・判断等を表現する機会を充実させ、自らの道徳的な成長を実感できるようにする。 ・資料について自分の考えを出したり、他の人の意見を聞いたりして、様々な考え方があることに気付かせる。 ・児童同士の意見の交流のため、ペアやグループなどで話し合う活動の機会を増やす。</p>	
<p>外 国 語</p>	<p>○外国語に興味、関心をもたせる。 ○言語や文化についての理解を深める。</p>	<p>・進んで英語を使ったり、英語が伝わる楽しさを感じ取ったりできるように、ゲームや話し合い活動の機会を増やす。 ・外国語の音声やリズム、日本と外国との生活習慣や行事などの違いを知る機会を増やす。</p>	